

2021年度 市町村保育担当職員等研修

(大阪府・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市 委託事業)

研修企画実施業務受託事業者 NPO法人ちやいんどネット大阪

※今年度も引き続き、ビデオ視聴オンライン研修として実施いたします。

【 講座の種類 】

講座名	テーマ・講師	実施方法・視聴期間
1.障がい児共生保育講座	園所における合理的配慮とは 講師 小田 浩伸 (大阪大谷大学)	ビデオ視聴オンライン研修 2022年1月10日(祝)～24日(月)
2.子どもの虐待防止講座	保育所等の強みを大切にされた子ども虐待 予防支援 講師 山縣 文治 (関西大学)	ビデオ視聴オンライン研修 2022年1月17日(月)～31日(月)
3.子どもの目線に立った 保育講座	一人ひとりの人権を大切にされた保育・教育 とは 講師 卜田 真一郎 (常磐会短期大学)	ビデオ視聴オンライン研修 2022年1月24日(月)～2月7日(月)
4.子育て支援・保護者連 携講座	親に寄り添う支援 ～保護者支援・対応の考え方～ 講師 倉石 哲也 (武庫川女子大学)	ビデオ視聴オンライン研修 2022年1月31日(月)～2月14日(月)

【 対象 】

行政または保育所(園)・認定こども園において、
保育者の専門性を高める指導をする人(次期リーダーを含む)

【 受講料 】

無料

【 申込方法・締切 】

- 各オンライン研修は当法人のホームページよりお申し込みください。
- 申込締切は2022年1月7日(金) 先着順で、定員に達し次第締め切ります。
但し、定員に余裕のある場合は締切日以降も受付いたします。



【 意義・経緯 】

これまで、子どもは新型コロナウイルス感染症が少ない、重症化しないと言われてきた中、今年8月頃から10歳以下の感染者数が増加しました。さらに、感染爆発による緊急事態宣言の再発出が繰り返される中で、子どもの健康・安全を第一優先に日々奮闘されておられる皆さまへ心より感謝と敬意を表します。

一方、厚生労働省から昨年度の児童虐待相談件数が発表され、1990年度の統計開始以来、初めて20万件を超えました。背景にはコロナ禍での家計状況の悪化、外出自粛によるストレスや親の負担増による家庭内不和等が考えられます。このような社会環境の中、子ども達の命と暮らしを守るためにも保育・教育施設が果たす役割はとて重要であり、子ども達の健やかな成長への支援と併せて子育て家庭への支援等、保育者の専門性が求められています。

こうした中、大阪府内の市町村保育担当職員等の専門性を高め、保育の質の向上を支援するために、大阪府・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市が協同し、市町村保育担当者等研修事業を設け、NPO法人ちやいるどネット大阪が事業委託されることとなりました。

【 実施方法・申込方法 】

ビデオ視聴オンライン研修【園内視聴/個人視聴】(パソコン・スマートフォン・タブレット等)

- ① 当法人ホームページ「イチオシ情報」の「市町村研修のご案内」をクリックしてページにお入りください。
- ② 動画サイトにリンクしていただいて、説明動画をご視聴ください。説明動画が不具合なく視聴できることをご確認ください。
- ③ 説明動画が不具合なく視聴できた後、「講座お申込みフォーム」に必要事項を入力の上、お申込みください。
- ④ ご入力いただいたメールアドレスに受付完了メールを送信します。メールの受信が確認できない場合は下記メールアドレスにてお問合せください。
- ⑤ 後日、各動画視聴期間に合わせて配信メールを送信します。

◎オンライン研修は電話やFAX、郵送でのお申込みには対応できませんのでご了承ください。

◎お問い合わせはメールでお願いいたします。

【お問合せ】メールアドレス：info@childnet.or.jp

※受信拒否設定等をされている方は、あらかじめchildnet.or.jpからのメールを受信できるように設定の変更をお願いします。

お申込み時に取得した個人情報は、研修の実施・運営の範囲に限って利用します。



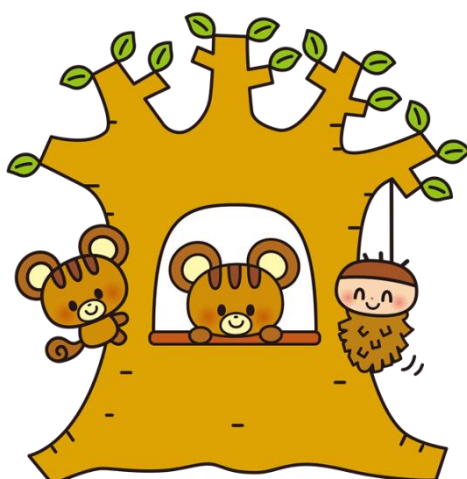
1 障がい児共生保育講座

ねらい：18歳までの育ちを見通した支援計画のもと、すべての保育所(園)・認定こども園で障がいのある子どもと共に育つ保育を進めるため、子ども支援、保護者支援、学校や専門機関との連携等について、方向性を提案する力量を有する人材を養成する。

対象：保育所(園)・認定こども園または行政において、障がい児共生保育について指導する立場の職員。

定員：100名

	視聴期間	テーマ	講師	内容	備考
1	1月10日(祝) ～24日(月)	園所における合理的配慮とは	小田 浩伸 (大阪大谷大学)	大阪府では2021年4月、障がい者差別解消条例一部改正により、これまでは努力義務とされていた合理的配慮の提供が義務化されました。障がいの有無に関わらず、誰もが暮らしやすい共生社会実現のため、必要かつ合理的な配慮が求められます。今一度、障がいのある子どもと共に育つインクルーシブ保育・教育を進める上で必要な支援と合理的配慮とは何かを学び、自園の施設運営のあり方を考えましょう。	豊中市・吹田市・大阪府委託事業



2 子どもの虐待防止講座

ねらい：虐待への気づき、保育所(園)・認定こども園における対応、関係機関との連携においてコーディネートする力量を養成する。

対象：保育所(園)・認定こども園または行政において、子ども虐待の防止・発見・対応について指導する立場の職員。

定員：100名

	視聴期間	テーマ	講師	内容	備考
2	1月17日(月) ～31日(月)	保育所等の強みを大切に した子ども虐待予防支援	山縣 文治 (関西大学)	2020年度、児童虐待件数は20万件を超え、過去最多を更新しました。今年度も子どもへの虐待事件が後を絶ちません。虐待は子どもにとって最大の人権侵害です。早期発見や対応ができれば重度化・深刻化を防ぐことができます。子どもの命と暮らしを守るためにも子ども虐待防止支援の進め方を学び、虐待死亡検証等の最前線の事例をもとに保育・教育施設としての虐待予防・支援について考えましょう。	堺市・枚方市・大阪府委託事業



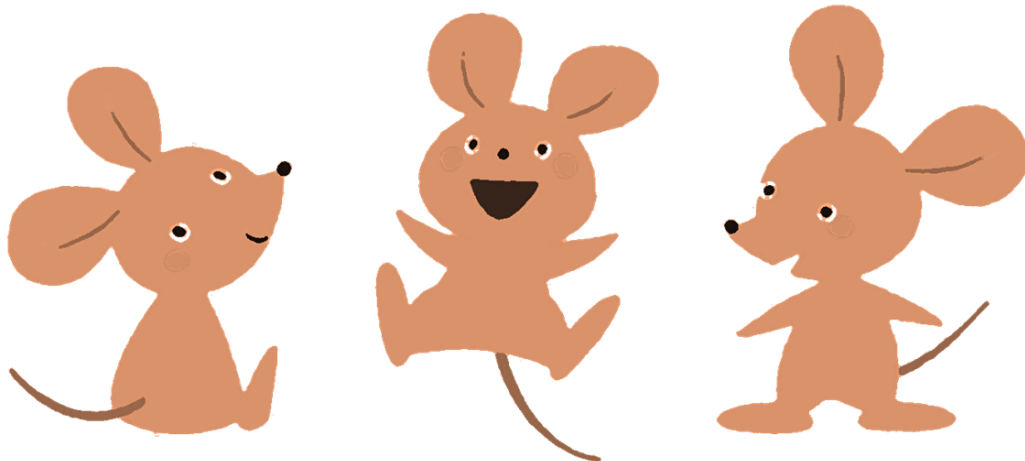
3 子どもの目線に立った保育講座

ねらい：人権保育の視点からの子どもの現状、教材を選ぶ視点、実践方法等、子どもの目線からの人権保育を指導する力量を養成する。

対象：保育所(園)・認定こども園または行政において、人権保育の視点で保育を点検し創造していくよう指導する職員。

定員：100名

	視聴期間	テーマ	講師	内容	備考
3	1月24日(月) ～2月7日(月)	一人ひとりの人権を大切に した保育・教育とは	ト田 真一郎 (常磐会短期大学)	新型コロナウイルス感染症対策の長期化により虐待や貧困、偏見や差別等の社会的諸問題が生み出され、子ども達はその影響をダイレクトに受けています。一方、SDGs(持続可能な開発目標)では「誰も置き去りにしない」社会をつくることをゴールに掲げています。今こそ、子どもの人権をいかに守るか、同時に子ども自身の人権意識をどう育てるか意識しなければなりません。すべての子どもが生き生きと暮らせる社会づくりのため、保育・教育現場が果たすべき役割を学ぶとともに私たち自身の人権意識もブラッシュアップしましょう。	高槻市・八尾市・大阪府委託事業



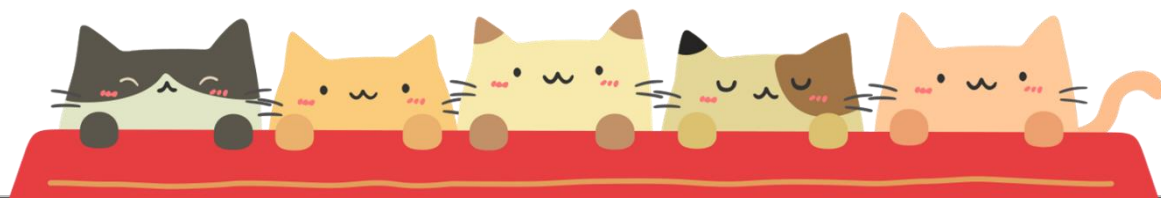
4 子育て支援・保護者連携講座

ねらい：子ども達の豊かな育ちに向けて、保育所(園)・認定こども園と保護者の協同子育てのあり様や、地域子育て支援のあり様について、子育て支援・保護者連携を指導する力量を養成する。

対象：保育所(園)・認定こども園・子育て支援センター等において、子育て支援に携わる職員や保護者連携において指導する立場にある職員。

定員：100名

	視聴期間	テーマ	講師	内容	備考
4	1月31日(月) ～2月14日(月)	親に寄り添う支援 ～保護者支援・対応 の考え方～	倉石 哲也 (武庫川女子大学)	ウィズコロナという新しい生活様式は養育上の困難を抱えた家庭の経済的困窮や孤立化を深刻化させ、その困難さを一層複雑にしています。保育や子育て支援においては、これまで以上に保育者の専門性が求められています。現代の子育て事情を踏まえた上で、コロナ渦における子どもと親の支援のポイントとともに、しつけの難しさを訴える保護者へのアプローチの仕方等、具体的な支援スキルを学び、実践につなげましょう。	東大阪市・寝屋川市・大阪府委託事業



【お問合せ】NPO 法人ちゃいんどネット大阪

TEL：06-4790-2221 (平日9時～17時)

